



愛知県労働組合総連合
名古屋市熱田区沢下町 9-7
労働会館東館 3 F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://www.aioren.gr.jp>
発行人 樽松 佐一
第173号 2007年12月10日

愛労連・春闘共闘新春大学習会
■と き 1月12日(土)13:30開会
■と ころ 熱田区役所講堂
愛労連 第38回臨時大会
■と き 1月27日(日)10:00開会
■と ころ 蒲郡市民会館

社会的責任を果たせ

2兆円利益の源泉は過重労働と下請けいじめ



判決報告集会で、亡き夫の健一さんへの思いと支援へのお礼を語る内野博子さん

画期的勝利判決

QC「自主」活動などを労働時間と判断

「やったー」「内野さんおめでとう」。初冬の曇り空、冷たくピンと張りつめた空気が一気にゆるみました。

11月30日、名古屋地裁はトヨタ自動車に勤務していた内野健一さん(当時30歳)が残業中に死亡したのは業務による過労が原因として、妻の博子さんが業務外決定の取り消しを求めている行政訴訟で、内野さんの死は「業務に内在する危険が顕現化したことによるもの」との判断を示し、労災と認めなかった行政の処分を違法としました。

裁判では、トヨタの「創意工夫提案及びQCサー

クル活動」に費やした時間が労働時間にあたるかどうかが大きな焦点でした。この点で判決は「本件事業主の事業活動に直接役立つ性質のものであり、使用者の支配下における業務である」と判断するのが相当」として、明確に労働時間だと認定。その結果、内野さんの残業時間は発症前1ヶ月に106時間45分に達していたと認め、QC活動などは労働時間ではないとしてい

た行政の主張は退けられました。今回の判決は、トヨタをはじめ同様の活動を行っている企業での不払い残業をなくす大きな力ともなります。

判決後の報告集会で、原告の博子さんは、多くの支援者を前に「時間がなかったけど、(健一さんが)まじめに働いていたことが認められた。ゆっくり眠ってください」と夫への気持ちを語りました。

08国民春闘トヨタ総行動へ

トヨタは、80年代の日米自動車摩擦後、アメリカの圧力に屈し、海外進出と円高対策として、労働者の賃金抑制とコスト削減を徹底した。トヨタは、80年代の日米自動車摩擦後、アメリカの圧力に屈し、海外進出と円高対策として、労働者の賃金抑制とコスト削減を徹底した。

「売り上げが減っても利益を上げる」ために、労働法制の分野で規制緩和が一気にすすめられ、今日大きな問題になっている「雇用21、BT2、VIなどと銘打ったコスト削減を強行。このため下請企業では人件費すら払えず、偽装請負や外国人に対する違法雇用を拡大させる原因となりました。

規労働者を増やし、偽装請負や違法雇用を拡大させました。TIMS(タイムス)のようにブラジル人労働者を社会保険すら加入させずに使う事業所もあれば、コスト削減をすべて労働者に押しつけ、8年間ボーナスゼロ。正社員はたった一人で10人以上のパート労働者は産業別最賃の適用除外となる65歳以上の人を使うようになります。

労働者・下請けを犠牲にする一方で、トヨタ経営陣は減税や株主配当で、ばく大な利益を手に入れていきます。豊田章一郎(名誉会長)や豊田章男(副社長)親子の場合、株の配当だけで18・9億円、10%の株主減税なら1・9億円もの減税になります。

来々年2月11日のトヨタ総行動は、「働くルール」を確立するたたかいであり、くらしと営業を守るたたかいです。職場・地域、そして犠牲者である下請事業者との共同も追及し、トヨタ総行動を軸に08春闘での要求前進をめざして奮闘しましょう。

労働者・下請け・地域の共同で

株主配当は急増

東京大気汚染裁判、内野過労死裁判と、トヨタはあいついで断罪されました。トヨタ総行動は、こうした勝利和解・判決に大きな力を発揮しました。

職場からトヨタへ

「かくれんぼ」の思い出がよみがえる。電車やバスは、四季の移り変わりの景色を車窓から眺められるし、地元の人々の方言を聞くのも楽しい。香嵐渓は、隅々まで知り尽くしている。少年時代の夏休み、流れる巴川で、毎日泳いだり、魚や鰻釣りをして遊んだ。遊歩道は部活のランニングロードだ。今年の紅葉は、前半、色が悪く、今いちと言われていたが、後半になって盛り返ってきた。

晩秋の12月1日、香嵐渓に紅葉を見に行った。最近、道が混むとの悪評が広まっているが、この日はスムーズだった。私はプチ旅に出るとき、自転車か電車、バスと決めている。自転車で路地に入れば、小さい頃遊んだ「かくれんぼ」の思い出がよみがえる。電車やバスは、四季の移り変わりの景色を車窓から眺められるし、地元の人々の方言を聞くのも楽しい。香嵐渓は、隅々まで知り尽くしている。少年時代の夏休み、流れる巴川で、毎日泳いだり、魚や鰻釣りをして遊んだ。遊歩道は部活のランニングロードだ。今年の紅葉は、前半、色が悪く、今いちと言われていたが、後半になって盛り返ってきた。

トヨタ 賃金抑制・雇用破壊の元凶

今日の雇用破壊、「格差と貧困」をつくりだしたのはトヨタ。11月25日の第24回トヨタシンポジウムはこのことを明らかにしました。労働者にはわずか1000円の賃上げ、過酷な労働を押しつけるだけでなく、この間の労働法制の規制緩和を押しすすめてきたのです。08年2月11日に「トヨタ総行動」に取り組む、トヨタの社会的責任を追及していきます。

財界のトップに

トヨタは95年以來、日本財界のトップの地位に立ってきました。旧経団連会長・旧日経連会長にトヨタの会長がつき、その後02年に両組織が合併して「日本経団連」となりましたが、その初代会長にもトヨタの奥田碩氏が就任しました。

金抑制とリストラの推進、正規から非正規への置き換え、下請への徹底したコスト削減、農業や地場産業を犠牲にする「市場開放」をすすめてきました。

破壊「ワーキングプア」を生み出しました。トヨタの利益のために、労働者・下請事業者のくらしと営業が、さらには農業や地場産業までもが犠牲にされたのです。

好評発売中

トヨタの品格

The Dignity of Toyota Motor Corp.

トヨタの品格

伊藤欽次 [著]

(愛知労研副所長)

洋泉社

定価952円+税

トヨタ関連をはじめ、日本の大企業の大部分が非正規、こんな下請け企業もあります。



新テロ特措法必ず阻止しよう、ばく大な軍事利権疑惑徹底究明しようと開かれた12.3県民集会には250人が参加

秋年末闘争

中小企業にも元気な愛知を 非正規労働者の時給アップなどで前進

トヨタなど大企業の「ボーナス増」とは逆に厳しい予想のされた一時金交渉でしたが、愛知春闘共闘は大いに奮闘しました。

医師・看護師
増員闘争で勢い

医労連は増員署名に全力をあげ、職場で地域で大奮

インド洋でアメリカなどの艦船に、給油活動という事実上の戦争加担を行っていた自衛隊が、撤退し帰国しました。「テロ特措法」が11月1日期限切れを迎え、撤退せざるを得なかったからです。7月の参議院選挙で示した、自公政治ノアの国民の民意と私たちの運動が、この事態をつくりだしました。

会期延長なら解散
総選挙の可能性

この機関紙が皆さんの

職場で話してみよう！

「新テロ特措法」廃案へ いまが正念場

手元に届く頃には、廃案になっているのか、会期の再延長で強行しようとしているのかはつきりしていると思います。会期再延長の事態になれば、

の政治を変える絶好のチャンスとなります。

全国で広がる基地
強化反対のたたかい

いま、この「新テロ特

参院での首相問責決議など政局が流動化し、解散・総選挙が早まる可能性が。そのときこそは衆院でも自民・公明を過半数割れに追い込み、日本

措法」反対のたたかいと結んで、米軍基地再編強化・自衛隊基地機能強化反対の国民運動が全国でめざましい広がりを見せています。9月29日の沖

成功させています。この愛知でも10月の小牧集会や今月3日の栄広場での県民集会、県営名古屋空港での自衛隊機墜落・米軍機緊急着陸への抗議行動などの運動が広がっています。

まさに今が正念場。防衛省前事務次官逮捕にかかわる政・財・官の軍事利権汚職の徹底解明と「新テロ特措法」の成立を許さないたたかいを憲法擁護・9条守れの運動と結んで大きくすすめましょう。(克)

闘。国共病組東海病院では24名の組合員で1000筆を超える署名を集めました。この勢いで組合員も倍加。パートの時給引き上げ。各病院でも「離職防止要求」などを掲げてたたかい、6単組が年間5ヶ月以上の回答を引き出すなど大きく前進しました。

原油・原材料高
はね除け民間中小も

全港湾や検数労連では好調な輸出を反映して8割が昨年を上回りました。原材料高で経営の悪化が懸念される製造業でもJMIUや

全国一般が前年並みを確保し、燃料高が深刻な建交労働も求人難を背景に前年を超える回答を引き出しまし

国の攻撃跳ね返し地域手当10%維持
愛高教は初任給基準・その他手当の改善などの要求を中心交渉。格差賃金は行政職には導入されましたが教員は阻止。地域手当も全県一律10%を守り抜いています。

県下の各自治体では国からの「特別交付金カット」攻撃があるなか、地域手当削減に反対するたたかいを続けています。

非常勤の時給引き
上げで大きな成果

今年の人事院勧告では初めて「非常勤職員の待遇改善」について触れました。また、最賃の20円引き上げを「時給引き上げのチャン



秋年末闘争山場に向けて開催された11.2労働者決起集会には、400人が参加し賃上げや憲法守れと訴えた

ス」と医労連や自治労連が公務職場での時給引き上げを要求。大きな前進をつくりました。

先の国共病組東海病院について、全医労では国立病院のパート時給を10円→20円引き上げています。

自治労連では春の自治体キャラバンで県下の時給一覧を作成。これをもとに最賃違反やきわめて低い時給の自治体に大幅な改善を求めました。

豊川市職労では5%水準で引き上げ、嘱託職員の報酬も引き上げました。自治

体合併した清須市職労は保育士で80円、その他も20円引き上げました。名古屋市の職や半田市職でも臨職の条件改善で交渉をすすめています。

この勢いを
春闘と総選挙へ

08春闘は「なくせ貧困」がスローガンです。すべての職場で時給引き上げを要求しましょう。同時に、解散含みの国会情勢のもと総選挙も予想されます。私たちの要求と運動で政治を変えましょう。

安全衛生

新しい年を無事故で 年末年始無災害運動

年末年始無災害運動は、働く人たちがあわただしい年末を無事故で過ごし、明るい年始を迎えることができるように、との趣旨で厚生労働省の後援のもと、中央労働災害防止協会が主催する運動です。今年は37回目、12月15日から1月15日まで実施されます。

事業場の実施事項に、「自主的な安全衛生管理活動の活性化」「過重労働による健康障害防止のための総

たたたか、勝利しよう」と激励をうけました。つづいて、国民救援会の安藤巖名名誉会長から、救援美術展成功のお礼と新春の集いで、各争議団

合対策、メンタルヘルス対策等労働者の健康を確保するための対策の推進」とあります。

「どの企業にもQCはあるが、死ぬまでやらせるのがトヨタ」と言われます。その「QCの自主的なサークル活動は業務に入る」としたのが、「トヨタ過労死・

内野事件」の判決。「自主的」の名の下に過重労働はいけませんし、サー



樽井弁護士の特別講演で学習

来賓として愛労連の竹内創幹事から、「争議団の皆さんが声をあげ、たたかっている姿が労働者の樽井直樹事務局長を励ましています。争議は「労働の世界をめぐる情勢」と題して講演しました。

総会前日に勝利判決を勝ち取った内野博子さんからは、「夫が亡くなって6年、やっと、当たり前のことが認められた。トヨタからサービス残業が無くなれば一番嬉しい」と、喜びと意思が述べられました。

経過報告と方針案が勅使河原事務局長から提案され、それぞれの争議団から、闘いへの意思と決意が表明されました。

新役員には、議長に黒島英和氏、副議長に山田忠善と伊藤春生各氏を、事務局長に勅使河原勇氏らが再選出されました。

たたかう仲間たち NO.36

スギヤマ薬品、中電過労死、トヨタ過労死で勝利判決 勝利の流れをつくり活動 愛知争議団が総会開く

愛知争議団連絡会議 事務局長 勅使河原 勇

勝利の流れをつくり活動

愛知争議団連絡会議

事務局長 勅使河原 勇



Topics

11/11

名地連が「地域の大型商業開発を考える」をテーマに17回目の街めぐりを実施



11/28

韓国の大学院生らが日本の労働運動研究のため来日。愛労連と自治労連県本部で和やかに懇談



11/29

名張毒ぶどう酒事件と布川事件の再審めざし実行委員会が「これでいいのか日本の裁判」を開催



12/1

愛労連女性協が「9条の会」を結成。元参議院議員で現在は作家・市民運動家の中山千夏氏を招き73人が参加

みんなのとりくみ お寄せください

単産・単組や地域でのとりくみを写真（デジタルでも可）と簡単な文章でお寄せください。しめきりは毎月4日までに愛労連事務局必着。詳しくは…
TEL 052-871-5433(竹内)まで
E-mail post@airoren.gr.jp

なくせ貧困、ストップ改憲！ つくろう平和で公正な社会を

愛労連と愛知春闘共闘が'08国民春闘討論集会を開催

特別報告

地域で職場で多彩に粘り強く

憲法署名を地域でひろげて

千種・名東労連では、2005年から5万筆を目標に憲法署名に毎月1回、東山動植物園でとりくんできた。また、集合住宅で事前に署名を配布しておき回収するとりくみもすすめてきた。最近の特徴は若者が多く署名をしてくれること。全国の九条の会をはじめとする運動の成果。08春闘でも重視してとりくんでいく。



千種・名東労連
竹内邦彦さん

組織拡大で職場の民主化を

南医生協では、生協病院の新築移転にあわせた差額ベッド問題や成果主義賃金導入をめぐる、不当な労働組合弾圧がおこなわれて来た。県労委に提訴すると同時に、労組を大きくすることが一番の力になると50人を超える組合員を拡大してきた。一刻も早く過半数を超える組織をつくり職場の民主化を実現する。



南医生協労組
小原 巖さん

外国人労働者の組織化で

全国で30万人のブラジル人労働者の内、7万人が愛知で全国一。JMIUでは労働相談をきっかけにブラジル人の組織化をすすめてきた。3つの組織を公然化し70名を超えている。外国人労働者のひどい労働実態を野放しにしていたら、低賃金も長時間労働も無くせない。底上げで全体の労働条件引き上げにつなげる。



JMIU愛知地本
大平敬也さん

自治体の民営化ゆるさない

「構造改革路線」のもとで、市民には「自助」「共助」や「受益者負担」を押しつけ、職員には定数削減と長時間労働で、精神疾患など休職者数が民間企業より深刻な実態が明らかになっている。さらに名古屋市はゴミ収集の5割委託化や3つの保育園の民営化などを狙っている。再来年4月の市長選に向けがんばる。



名古屋市職労
知崎広二さん

愛労連と愛知春闘共闘委員会は12月8日から9日にかけて、08国民春闘討論集会を瀬戸市の労働者研修センターで開催。単産や地域労連などから95人が参加しました。

愛労連の羽根克明議長の挨拶に続いて、全労連の小田川義和事務局長が講演。08春闘をめぐる情勢と運動のポイントを語りました。愛知春闘共闘方針案については愛労連の樽松佐一事務局長が骨子を説明。自公政権の悪政にNOの審判を

つぎつけた参院選後の情勢について、テロ特措法を期限切れに追い込み自衛隊をインド洋から撤退させたこと、「連合」が「非正規労働センター」を開設し「派遣法見直し」を掲げたことなどの変化をあげ、地域を主戦場にして国民・住民とともに08国民春闘をたたかうことを提起しました。

千種・名東労連、南医協労組、JMIU、名古屋市職労の4組合から特別報告がされ、2日目は分散討論がおこなわれました。

私たちのこれまでの粘り強い運動を反映して、三井住友銀行やダイキンなどでの派遣・請負労働者の直接雇用への移行、「賃上げ容認」方向を見せはじめた日本経団連、非正規労働者に焦点をおいた春闘を強調する「連合」など、08春闘を前に変化の兆しが見えはじめています。

「反貧困ネットワーク」の結成、労協の「生活保護基準引き下げ反対」の会長談話など、「なくせ貧困」の運動が大きく広がり、新テロ特措法や「骨太方針2006」具体化の遅れなど福田政権は追い詰められている。こうしたもとで来春闘は「なくせ貧困」を柱に据え、最低賃金、雇用、社会保障を充実するたたかいを強化する。



青年協ニュース

AIAI
NO.22

楽しい活動をみんなと一緒に

愛労連青年協第18回総会&学習会に57名参加



楽しく元気にがんばろうと総会に参加した青年たち

12月2日、愛労連青年協第18回定期総会には来賓を含み36名が参加しました。第一部の学習会には全体で57名が参加。貧困襲来「貧困の実態と生存権」と題し、反貧困ネットワークの湯浅誠事務局長を招き、広がり格差と貧困の実態について学習しました。

第二部の総会には8単産が参加。「集会やデモに青年を集めるため、トヨタ総行動などでゼインンジャーをやった。これからは平和運動にも積極的にとりくみたい。平和でなければ労働条件の改善などはできない(自治労連)」「各単産のとりくみを知りたい(福保労)」「職場が厳しい状況で活動が続ける青年が減ってきているが、仲間づくりに努力している(建交労)など、様々な発言がありました。08年度のブロックサマーセミナーは愛知開催が決まったことを総会後の懇親会で発表すると参加者からは大きな拍手があり、新議長の前で一本締めをして総会を終えました。

【新役員】
議長 三谷真大(愛高教)／幹事5名(愛労連青年協発)

県労委
労働者委員

10期20年連続の差別行政 神田知事の偏向任命に抗議する

12月1日、愛知県は県労働委員会委員7名全員を「連合愛知」推薦の候補者に独占させる偏向任命を行いました。

裁判所からの勧告を受けながらも

裁と勧告を受けながら、「裁量権」をタテに偏向任命を繰り返してきました。今回もまた、愛労連と全港湾・国労・新聞労連など中立労組の「非連合」統一候補者を排除。10期20年に及ぶ差別行政が続くことになりました。

たたかう労働者・労働組合を徹底排除

知事は、愛労連や中立労組などをつくる県労委民主化会議が起こしていた裁判で、99年に裁判所から「運動方針を異とする潮流・系統が存在する以上、労働者委員の構成においても多様性を有することが望ましい。今後により多くの労働者に支持される合理的選択を」(99年5月名古屋地

裁トヨタ内野過労死裁判では様々なインフォーマル活

ずらりと並ぶ大企業労組役員 トヨタ、中電、名鉄は毎回

39期労働者委員(07.12~)	38期(05.12~)	37期(03.12~)
鶴岡光行(新) トヨタ自動車労組	トヨタ自動車労組	トヨタ自動車労組
小林 宏(新) 名鉄労組	名鉄労組	名鉄労組
若松眞理(再) 全ユニー労組	全ユニー労組	JAMIガ-ガ-ト
内堀良雄(再) UIゼンセン同盟	UIゼンセン同盟	UIゼンセン同盟
細江鉄男(再) 日立製作所労組	日立製作所労組	日立製作所労組
綱木富夫(新) 新日鐵名古屋労組	JFEスチール労組	連合愛知(新日鐵)
土肥和則(新) 中電労組	中電労組	中電労組

JAM、UIゼンセン以外はすべて大企業労組

みんなの声

動が残業に認定されまし。しかし、労働者委員を出しているトヨタ自動車労組は、組合員が亡くなっているにも関わらず、問題にせず、妻の博子さんに一切協力しませんでした。

■愛知総行動で、JR大曾根駅での街宣を行った。寒かった。秋闘では、一時金2・4ヶ月。要求は3ヶ月。パートにも一時金の要求強い。(北医療生協労働組合・入野智)

■防衛省関連の接待疑惑、武器の商売がまさにケタ違いのものであることがよく分かりました。そして、そのケタ違いの額の戦闘機が考えられないような配線ミ

す。

先輩からの助けを若い人に返したい

ます。子育てや育児などアンケートで集まった女性特有の要求をだすんです。交渉には鈴木さんをはじめ、各支部代表の支部委員でつくる女性部委員会が参加します。「教員になって間もなく結婚、出産となり、早

青年がのびのびと働ける職場に

青年がのびのびと

「働きながら子育てできる。当時としては女性が働く条件として教員は魅力的だった」と話すのは鈴木紀代子さん。愛高教で執行委員をしていま

人が好きで人と接する



鈴木 紀代子 さん
愛知県高等学校教職員組合
尾東支部豊明分会

くから青年というより女性の要求が強かった」と話す鈴木さん。「今年は女性差別、セクハラ、男女平等や介護などが話題の中心でした。毎年同じ要求を出し続けることで少しずつですが、前進させてきていま

輝きでした。(R)

下請けいじめや社員の過労死を問題にしない大企業労組を「労働者全体の利益を代表」と言い、たたかう労働者・労働組合を徹底して排除しているのが愛知県の労働行政です。

今後の主な日程

- 08春闘大企業包囲宣伝行動
1月8日(火) 8:00~
ミッドランドスクエア(名駅)
- 愛労連2008年旗開き
1月9日(水) 18:30~
労働会館東館ホール
- 愛労連・春闘共闘新春大学学習会
1月12日(土) 13:30~
熱田区役所講堂
- 愛労連女性協新春のつどい
1月14日(月・祝) 13:30~
労働会館本館会議室
- 愛労連第38回臨時大会
1月27日(日) 10:00~
蒲郡市民会館

年金受給者です。職場は相変わらず派遣や請負で働く条件違反の相談で、事業主の姿勢が問われています。指導を強化してもらいたい。失業率は相変わらず高い。生活のできる労働条件を！(全労働・杉村イッ子)

■政経の授業のなかで世の中のしくみを教えています。(愛高教幸田分会・今村浩一)

■夕方子どもたちが一番疲れる時間、いっしょに遊んでいます。一人ひとりの子どもたちを大事に見つめていきたいです。(建交労働者組合千種支部・武田節)

■暑く暑いと思っていいたら急に寒くなり、早速、カゼ

富士山と南アルプス望む展望台



初冬の彩り 柿の実、07年11月25日撮影
文・写真 市場丈規 (あるきにすとの会代表)

設楽町に碁盤石山という面白い名の山がある。中腹の大小の岩が点在する様から名付けられたもので「碁の勝負に負けた天狗が碁盤をひっくり返したのが、この点に在する岩となった」という。近くには天狗棚という山名もあり、奥三河の花祭りにも天狗が登場するなどこの地域には天狗にまつわる逸話が多い。雑木林の道を進むと程なくこの場所に出る。そこから10分ほどで富士見岩に。空気の澄むこの季節には奥三河の山の連なり向こうに富士山が真っ白な頂きを少しだけ覗かせる。更に30分ほどの頂上からは白く輝く南アルプスが眺望できる。この時季、殆ど登る人もない静かな山頂を独り占め出来るかもしれない。

労働相談の窓

NOVAが破産手続、たたかい本格的に

NOVAは11月26日、スポンサー会社に転職を希望する者と退職する者の双方に、更生計画を断念し破産手続に移行、30日付けで全員を解雇すると発表しました。

スポンサーのジー社がお茶の間留学を再開するという報道もありますが、これまで受講料の返済問題や日本人スタッフとインストラクターの雇用、労働債権支払い問題な

ど、何一つ納得できる説明がないまま推移してきました。収入がないため家賃が払えない、食事すらままならない状況が広がってきています。

NOVA経営陣の責任は明確だが、破産手続に入った管財人やスポンサー会社に対する期待と不安も極限に近づいてきています。

11月22日に結成した愛労連ローカルユニオン・NOVA

関連支部は、これまで寄せられた要望や要求をまとめ12月中旬までに関係会社に提出します。当面のとりくみの重点は、①共同の被害者となった受講生のみなさんとの連携、②スタッフ・インストラクターのみなさんに労組への加入を呼びかけるなどで、これから本格的なたたかいを迎えます。愛労連のみなさんご支援をお願い致します。

BOOKレビュー



労働法を考える
この国で人間を取り戻すために
脇田滋 [著]
新日本出版社
定価1,600円+税

非正規労働者組織化のあり方指摘
著者は96年から「派遣労働者の悩み110番」を運営してきた。本来の労働法のもつ意義とともに、労働法の「外」におかれた人々との連帯のあり方、非正規労働者の組織化のあり方について諸外国の経験をもじえて指摘している。(吉)